

25. 豊橋市神田ふれあいセンター

愛知県 設楽町

●豊橋市が設楽町の廃校を、児童の校外活動施設として活用

概要

用途： 豊橋市野外活動、校外活動施設
廃校理由： 過疎化に伴う児童数減少
廃校年： 平成7年
旧学校名： 神田小学校

建物

構造： 木造地上2階建て
建築面積： 675㎡
延床面積： 1,070㎡



財源

整備： 地方公共団体の一般財源
運営維持管理： 地方公共団体からの交付金

運営主体

名称： 神田ふれあいセンター管理委員会
形態： 地元行政区

運営状況

主な利用者： 子ども会、青少年団体、地区老人クラブ等
利用者数： 3,700人／年

調査担当者のコメント

●廃校を当時のまま、市内児童の屋外学習の場、市部と地元の交流の場、地元高齢者の憩いの場として有効活用した事例であり、利用者の評価も高い。

管理者から一言

●今では見られなくなった木造校舎を懐かしみ、都市部からの利用者も多い。野外体験学習等にも多く利用されている。地元にあった旧小学校を拠点とした都市部との交流の場としてこれからも多くの方に利用して欲しい。

場所・連絡先

住所： 愛知県北設楽郡設楽町大字神田字杉ノ根19番地
アクセス： JR飯田線本長篠駅より町営バス50分、田口下車後車。
Tel/Fax： 05366-2-1105／0536-62-2065



○昔ながらの姿を残す内部



○自炊が出来る設備



○木の階段がそのまま残る



○教室も手を加えずにそのまま活用